



平成 25 年 5 月 30 日

各 位

会 社 名 日本コンベヤ株式会社
代表者名 代表取締役社長 西尾佳純
(コード番号 6375 東証・大証第1部)
問合せ先 取締役管理本部長 石田稔夫
(TEL:072-872-2151)

(訂正)「平成 21 年3月期 第2四半期決算短信」の一部訂正について

当社は、平成 25 年 5 月 28 日付適時開示「椿本興業株式会社との取引に係る決算訂正について」にてお知らせしましたとおり、過年度決算短信の訂正作業を進めてまいりました。

このたび、平成 20 年 11 月 7 日付「平成 21 年3月期 第2四半期決算短信」の訂正作業が完了しましたので、訂正内容についてお知らせいたします。

訂正箇所が多数に及ぶため、訂正前及び訂正後の全文をそれぞれ添付し、訂正箇所には__を付して表示しております。なお、数値データについては、訂正はありません。

以 上

(訂正前)

平成21年3月期 第2四半期決算短信



平成20年11月7日

上場会社名 日本コンベヤ株式会社

上場取引所 東大

コード番号 6375

URL <http://www.conveyor.co.jp/>

代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)西尾 佳純

問合せ先責任者 (役職名)取締役管理本部長 (氏名)石田 稔夫

TEL 072-872-2151

四半期報告書提出予定日 平成20年11月13日

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第2四半期の連結業績 (平成20年4月1日～平成20年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第2四半期	7,050	—	369	—	435	—	279	—
20年3月期第2四半期	5,544	21.6	21	—	42	—	33	—

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
21年3月期第2四半期	4	32	—	—
20年3月期第2四半期	0	51	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
21年3月期第2四半期	15,129		7,076		46.4		108	65
20年3月期	14,440		6,856		47.2		105	53

(参考) 自己資本 21年3月期第2四半期 7,022百万円 20年3月期 6,821百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	0 00	0 00	0 00	0 00	0 00
21年3月期	0 00	0 00	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	1 50	1 50

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 有

3. 平成21年3月期の連結業績予想 (平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	14,000	△4.2	250	0.0	250	74.8	200	88.7	3 09	

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 一社(社名) 除外 一社(社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(注) 詳細は、2 ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更（四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの）

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
- ② ①以外の変更 無

(注) 詳細は、2 ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

	21年3月期第2四半期	64,741,955株	20年3月期	64,741,955株
--	-------------	-------------	--------	-------------
- ② 期末自己株式数

	21年3月期第2四半期	106,199株	20年3月期	101,571株
--	-------------	----------	--------	----------
- ③ 期中平均株式数（四半期連結累計期間）

	21年3月期第2四半期	64,638,637株	20年3月期第2四半期	64,647,723株
--	-------------	-------------	-------------	-------------

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当連結会計年度より、「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

・ 定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期におけるわが国経済は、サブプライムローン問題に端を発する世界的な金融不安が発生し、景気の減速感が強まってまいりました。不動産業、建設業などの低迷、鋼材などの原材料価格の高騰、急激な為替変動による企業収益の悪化から民間設備投資にかげりが見えるなど、不安材料が多く見られております。当社グループをとりまく環境は、コンベヤ、立体駐車装置事業ともに安定的なメンテナンス事業や部品販売は見込通りでしたが、新規設備投資需要の減少傾向とコスト上昇の中で価格競争の厳しい状況が続きました。

このような環境下、当社グループは積極的に営業活動を展開しました結果、コンベヤ事業では製鉄・資源関連の案件や部品を受注しました。立駐事業では得意のエレベータ式や平面往復式の立駐本体販売およびそのメンテナンス事業も順調に推移しました。売上高は海外の大型案件の納入などで70億50百万円（前年同期比27.2%増）となりました。損益面につきましては、原材料価格の上昇がありましたが、受注採算の改善、設計・製作・調達・工事でのコスト低減、経費の圧縮など徹底した合理化を推進しました結果、営業利益は3億69百万円（前年同期比1,651.9%増）となりました。前期末以降で為替差益が発生し、経常利益は4億35百万円（前年同期比925.8%増）、四半期純利益は2億79百万円（前年同期比744.2%増）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前期末と比較して主に受取手形及び売掛金が4億89百万円減少しましたが、現金及び預金が4億11百万円、仕掛品が7億82百万円増加したことにより6億89百万円増加の151億29百万円となりました。負債は、前期末と比較して主に仕掛品の増加にともなう支払手形及び買掛金が3億35百万円、前受金が2億81百万円増加したことにより4億68百万円増加の80億52百万円となりました。純資産は、前期末と比較して主に当期純利益を2億79百万円計上したことにより、2億20百万円増加の70億76百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

第2四半期の業績は当初予想額を上回ることができましたが、米国発の金融危機の連鎖による急激な為替、株式の変動や景気減速、原材料価格の高騰など当社グループをとりまく経営環境は厳しい状況であり、先行き不透明感が強まっております。下半期についてはそれらの影響を受けることから、通期予想については、平成20年5月16日発表の数値に変更はありません。1株当たりの期末配当金につきましては、創立60周年の記念配当として1株当たり1円50銭を予定しております。

今後、何らかの変化がある場合には適切に開示してまいります。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

税金費用につきましては、費用の算出に当たって加味する加減算項目及び税額控除項目を、重要なものに限定して計算しております。また、重要性の乏しい連結子会社については、当第2四半期を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実質税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実行税率を乗じて計算しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

5. 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,459,840	3,048,228
受取手形及び売掛金	3,993,044	4,482,691
有価証券	363,658	255,191
仕掛品	3,819,611	3,036,682
原材料及び貯蔵品	415,135	401,994
その他	121,309	131,501
貸倒引当金	△31,375	△31,829
流動資産合計	12,141,224	11,324,461
固定資産		
有形固定資産	988,815	979,194
無形固定資産		
のれん	440,175	469,520
その他	13,064	12,583
無形固定資産合計	453,239	482,103
投資その他の資産		
投資有価証券	1,270,056	1,366,246
その他	433,944	492,733
貸倒引当金	△157,937	△204,452
投資その他の資産合計	1,546,064	1,654,526
固定資産合計	2,988,118	3,115,824
資産合計	15,129,342	14,440,286
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,720,505	3,385,286
短期借入金	722,500	730,000
未払法人税等	139,722	28,681
前受金	2,189,012	1,907,990
引当金	254,767	180,202
その他	209,553	507,869
流動負債合計	7,236,060	6,740,031
固定負債		
長期借入金	—	7,500
退職給付引当金	465,457	425,300
役員退職慰労引当金	38,452	45,196
その他	312,551	365,902
固定負債合計	816,461	843,898
負債合計	8,052,522	7,583,930

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,851,032	3,851,032
資本剰余金	1,241,034	1,241,034
利益剰余金	<u>1,559,562</u>	<u>1,280,141</u>
自己株式	<u>△11,194</u>	<u>△10,814</u>
株主資本合計	<u>6,640,434</u>	<u>6,361,393</u>
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	319,219	396,984
土地再評価差額金	<u>62,915</u>	<u>62,915</u>
評価・換算差額等合計	<u>382,135</u>	<u>459,899</u>
少数株主持分	<u>54,250</u>	<u>35,062</u>
純資産合計	<u>7,076,820</u>	<u>6,856,355</u>
負債純資産合計	<u>15,129,342</u>	<u>14,440,286</u>

(2) 【四半期連結損益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)
売上高	7,050,363
売上原価	6,005,580
売上総利益	1,044,782
販売費及び一般管理費	675,494
営業利益	369,287
営業外収益	
受取利息	4,749
受取配当金	16,406
有価証券売却益	3,236
為替差益	50,118
受取保険金	12,453
その他	9,330
営業外収益合計	96,295
営業外費用	
支払利息	13,681
支払手数料	5,870
有価証券売却損	885
支払補償費	9,085
その他	649
営業外費用合計	30,173
経常利益	435,409
特別利益	
貸倒引当金戻入額	3,761
完成工事補償引当金戻入額	3,249
特別利益合計	7,010
特別損失	
有形固定資産処分損	3,972
たな卸資産評価損	7,082
投資有価証券評価損	3,334
特別損失合計	14,388
税金等調整前四半期純利益	428,030
法人税、住民税及び事業税	126,592
法人税等調整額	2,828
法人税等合計	129,421
少数株主利益	19,188
四半期純利益	279,421

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項なし

(4) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

当第2四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

	コンベヤ事業 (千円)	立体駐車装置 事業(千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に 対する売上高	4,290,993	2,759,369	7,050,363	—	7,050,363
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	202,480	—	202,480	(202,480)	—
計	4,493,473	2,759,369	7,252,843	(202,480)	7,050,363
営業利益	290,878	243,558	534,436	(165,149)	369,287

(注) 1 事業区分の方法は、商品の種類等により区分しております。

2 各事業区分の主要製品

(1) コンベヤ事業……ベルトコンベヤ及び附帯機器

(2) 立体駐車装置事業……機械式立体駐車装置及び附帯機器

3 営業費用のうち、消去又は全社の項目は、配賦不能営業費用の金額で、当社の総務部、経理部、社長室等管理部門の費用であります。

【所在地別セグメント情報】

当第2四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

在外子会社及び重要な在外支店がないため、記載を省略しております。

【海外売上高】

当第2四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

	中近東	東南アジア	計
I 海外売上高(千円)	1,705,574	1,583,059	3,288,633
II 連結売上高(千円)	—	—	7,050,363
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	24.2	22.4	46.6

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 各区分に属する主な国又は地域

(1) 中近東……バーレーン

(2) 東南アジア……台湾

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項なし

「参考資料」

前四半期に係る財務諸表等

(要約) 四半期連結損益計算書

科目	前年同四半期 (平成20年3月期 第2四半期)
	金額(千円)
I 売上高	5,544,520
II 売上原価	4,834,763
売上総利益	709,756
III 販売費及び一般管理費	688,678
営業利益	21,078
IV 営業外収益	59,389
V 営業外費用	38,021
経常利益	42,447
VI 特別利益	—
VII 特別損失	3,140
税金等調整前四半期純利益	39,306
法人税、住民税及び事業税	23,466
法人税等調整額	△ 4,199
少数株主利益	△13,059
四半期純利益	33,099

(訂正後)



平成21年3月期 第2四半期決算短信

平成20年11月7日

上場会社名 日本コンベヤ株式会社 上場取引所 東大
 コード番号 6375 URL <http://www.conveyor.co.jp/>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)西尾 佳純
 問合せ先責任者 (役職名)取締役管理本部長 (氏名)石田 稔夫 TEL 072-872-2151
 四半期報告書提出予定日 平成20年11月13日

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第2四半期の連結業績 (平成20年4月1日～平成20年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第2四半期	6,738	23.6	367	2,404.8	441	1,050.4	288	901.0
20年3月期第2四半期	5,451	24.4	14	—	38	—	28	—

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
21年3月期第2四半期	4	46	—	—
20年3月期第2四半期	0	45	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期第2四半期	14,810	7,070	47.4	109 39
20年3月期	14,057	6,840	48.4	105 29

(参考) 自己資本 21年3月期第2四半期 7,016百万円 20年3月期 6,805百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	0 00	0 00	0 00	0 00	0 00
21年3月期	0 00	0 00	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	1 50	1 50

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 有

3. 平成21年3月期の連結業績予想 (平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	14,000	△1.3	250	8.3	250	84.4	200	103.5	3 09	

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 除外 一社(社名)

無

- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無
 (注) 詳細は、2ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更（四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの）
- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
 ② ①以外の変更 無
 (注) 詳細は、2ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。
- (4) 発行済株式数（普通株式）
- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- | | | | |
|-------------|-------------|--------|-------------|
| 21年3月期第2四半期 | 64,741,955株 | 20年3月期 | 64,741,955株 |
|-------------|-------------|--------|-------------|
- ② 期末自己株式数
- | | | | |
|-------------|----------|--------|----------|
| 21年3月期第2四半期 | 106,199株 | 20年3月期 | 101,571株 |
|-------------|----------|--------|----------|
- ③ 期中平均株式数（四半期連結累計期間）
- | | | | |
|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 21年3月期第2四半期 | 64,638,637株 | 20年3月期第2四半期 | 64,647,723株 |
|-------------|-------------|-------------|-------------|

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当連結会計年度より、「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

・ 定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期におけるわが国経済は、サブプライムローン問題に端を発する世界的な金融不安が発生し、景気の減速感が強まってまいりました。不動産業、建設業などの低迷、鋼材などの原材料価格の高騰、急激な為替変動による企業収益の悪化から民間設備投資にかげりが見えるなど、不安材料が多く見られております。当社グループをとりまく環境は、コンベヤ、立体駐車装置事業ともに安定的なメンテナンス事業や部品販売は見込通りでしたが、新規設備投資需要の減少傾向とコスト上昇の中で価格競争の厳しい状況が続きました。

このような環境下、当社グループは積極的に営業活動を展開しました結果、コンベヤ事業では製鉄・資源関連の案件や部品を受注しました。立駐事業では得意のエレベータ式や平面往復式の立駐本体販売およびそのメンテナンス事業も順調に推移しました。売上高は海外の大型案件の納入などで67億38百万円（前年同期比23.6%増）となりました。損益面につきましては、原材料価格の上昇がありましたが、受注採算の改善、設計・製作・調達・工事でのコスト低減、経費の圧縮など徹底した合理化を推進しました結果、営業利益は3億67百万円（前年同期比2,404.8%増）となりました。前期末以降で為替差益が発生し、経常利益は4億41百万円（前年同期比1,050.4%増）、四半期純利益は2億88百万円（前年同期比901.0%増）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前期末と比較して主に受取手形及び売掛金が4億64百万円減少しましたが、現金及び預金が4億11百万円、仕掛品が8億43百万円増加したことにより7億53百万円増加の148億10百万円となりました。負債は、前期末と比較して主に仕掛品の増加にともなう支払手形及び買掛金が4億5百万円、前受金が3億12百万円増加したことにより5億23百万円増加の77億40百万円となりました。純資産は、前期末と比較して主に当期純利益を2億88百万円計上したことにより、2億29百万円増加の70億70百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

第2四半期の業績は当初予想額を上回ることができましたが、米国発の金融危機の連鎖による急激な為替、株式の変動や景気減速、原材料価格の高騰など当社グループをとりまく経営環境は厳しい状況であり、先行き不透明感が強まっております。下半期についてはそれらの影響を受けることから、通期予想については、平成20年5月16日発表の数値に変更はありません。1株当たりの期末配当金につきましては、創立60周年の記念配当として1株当たり1円50銭を予定しております。

今後、何らかの変化がある場合には適切に開示してまいります。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

税金費用につきましては、費用の算出に当たって加味する加減算項目及び税額控除項目を、重要なものに限定して計算しております。また、重要性の乏しい連結子会社については、当第2四半期を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実質税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実行税率を乗じて計算しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 追加情報

(不正取引及び不適切な会計処理について)

当社において、不正取引の疑いが生じたことから、社内調査委員会を設置し調査を進めて参りました。

その結果、過去に行われた取引の一部に関して不正取引及び不適切な会計処理が行われておりました。

(訂正報告書の提出について)

当社の不適切な会計処理について、当社は金融商品取引法第24条の4の7第4項の規定に基づき過去に提出いたしました四半期報告書に記載されている四半期連結財務諸表に含まれる不適切な会計処理を訂正し、四半期報告書の訂正報告書を提出いたしました。

5. 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,459,840	3,048,228
受取手形及び売掛金	3,816,454	4,281,249
有価証券	363,658	255,191
仕掛品	3,502,988	2,659,412
原材料及び貯蔵品	415,135	401,994
その他	308,116	342,735
貸倒引当金	△31,375	△31,829
流動資産合計	11,834,818	10,956,983
固定資産		
有形固定資産	988,815	979,194
無形固定資産		
のれん	440,175	469,520
その他	13,064	12,583
無形固定資産合計	453,239	482,103
投資その他の資産		
投資有価証券	1,270,056	1,366,246
その他	433,944	489,746
貸倒引当金	△170,037	△216,552
投資その他の資産合計	1,533,964	1,639,439
固定資産合計	2,976,018	3,100,737
資産合計	14,810,837	14,057,721
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,502,383	3,097,040
短期借入金	722,500	730,000
未払法人税等	139,722	28,681
前受金	1,921,209	1,608,635
引当金	254,767	180,202
その他	383,265	728,388
流動負債合計	6,923,848	6,372,949
固定負債		
長期借入金	—	7,500
退職給付引当金	465,457	425,300
役員退職慰労引当金	38,452	45,196
その他	312,551	365,902
固定負債合計	816,461	843,898
負債合計	7,740,310	7,216,847

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,851,032	3,851,032
資本剰余金	1,241,034	1,241,034
利益剰余金	<u>1,553,269</u>	<u>1,264,659</u>
自己株式	<u>△11,194</u>	<u>△10,814</u>
株主資本合計	<u>6,634,141</u>	<u>6,345,910</u>
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	319,219	396,984
土地再評価差額金	<u>62,915</u>	<u>62,915</u>
評価・換算差額等合計	<u>382,135</u>	<u>459,899</u>
少数株主持分	<u>54,250</u>	<u>35,062</u>
純資産合計	<u>7,070,527</u>	<u>6,840,873</u>
負債純資産合計	<u>14,810,837</u>	<u>14,057,721</u>

(2) 【四半期連結損益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)
売上高	6,738,813
売上原価	5,696,148
売上総利益	1,042,664
販売費及び一般管理費	675,494
営業利益	367,169
営業外収益	
受取利息	4,749
受取配当金	16,406
有価証券売却益	3,236
為替差益	50,118
受取事務手数料	8,320
その他	12,698
営業外収益合計	95,529
営業外費用	
支払利息	13,681
支払手数料	5,870
有価証券売却損	885
その他	649
営業外費用合計	21,088
経常利益	441,611
特別利益	
貸倒引当金戻入額	3,761
完成工事補償引当金戻入額	3,249
特別利益合計	7,010
特別損失	
有形固定資産処分損	3,972
たな卸資産評価損	7,082
投資有価証券評価損	3,334
特別損失合計	14,388
税金等調整前四半期純利益	434,232
法人税、住民税及び事業税	126,592
法人税等調整額	△158
法人税等合計	126,434
少数株主利益	19,188
四半期純利益	288,610

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項なし

(4) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

当第2四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

	コンベヤ事業 (千円)	立体駐車装置 事業(千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に 対する売上高	3,979,443	2,759,369	6,738,813	—	6,738,813
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	202,480	—	202,480	(202,480)	—
計	4,181,923	2,759,369	6,941,293	(202,480)	6,738,813
営業利益	284,608	247,710	532,318	(165,149)	367,169

(注) 1 事業区分の方法は、商品の種類等により区分しております。

2 各事業区分の主要製品

(1) コンベヤ事業……ベルトコンベヤ及び附帯機器

(2) 立体駐車装置事業……機械式立体駐車装置及び附帯機器

3 営業費用のうち、消去又は全社の項目は、配賦不能営業費用の金額で、当社の総務部、経理部、社長室等管理部門の費用であります。

【所在地別セグメント情報】

当第2四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

在外子会社及び重要な在外支店がないため、記載を省略しております。

【海外売上高】

当第2四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

	中近東	東南アジア	計
I 海外売上高(千円)	1,705,574	1,583,059	3,288,633
II 連結売上高(千円)	—	—	6,738,813
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	25.3	23.5	48.8

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 各区分に属する主な国又は地域

(1) 中近東……バーレーン

(2) 東南アジア……台湾

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項なし

「参考資料」

前四半期に係る財務諸表等

(要約) 四半期連結損益計算書

科目	前年同四半期 (平成20年3月期 第2四半期)
	金額(千円)
I 売上高	5,451,140
II 売上原価	4,747,803
売上総利益	703,336
III 販売費及び一般管理費	688,678
営業利益	14,658
IV 営業外収益	61,749
V 営業外費用	38,021
経常利益	38,387
VI 特別利益	—
VII 特別損失	3,140
税金等調整前四半期純利益	35,246
法人税、住民税及び事業税	23,466
法人税等調整額	△3,992
少数株主利益	△13,059
四半期純利益	28,832